

様式(第7条関係) 阪神北地域医療構想調整会議 開催結果報告

会議名	第2回阪神北地域医療構想調整会議【非公開】
日時	令和7年2月14日(金) 14:00~15:00
場所	東り いたみホール 多目的ホール
議長	木村 忠史(三田市医師会 会長)
出席者	別添名簿のとおり
議事次第 概要	<p>1 協議事項</p> <p>(1) 三田市民病院と済生会兵庫県病院の再編統合について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「新病院基本計画」の概要について ・重点支援区域の再申請について <p>(2) 紹介受診重点医療機関について</p> <p>2 報告</p> <p>(1) 地域医療連携推進法人における参加法人の変更について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療連携推進法人 川西・猪名川地域ヘルスケアネットワーク <p>(2) 地域医療構想調整会議阪神圏域代表者会(12/19)の報告</p>
内容	詳細については、別紙のとおり
協議が 調った事項	<p>1 三田市民病院における重点支援区域について、再確認した結果、令和4年度第2回阪神北地域医療構想調整会議での承認内容と相違ないことが確認できた。</p> <p>2 紹介受診重点医療機関で継続の意向があった7病院について、圏域として承認する。</p>
次回以降の予定	未定
作成者	宝塚健康福祉事務所 企画課 藤井

(別紙) 阪神北地域医療構想調整会議 概要

I 協議事項

(1) 三田市民病院と済生会兵庫県病院の再編統合について

- ・「新病院基本計画」の概要について
- ・重点支援区域の再申請について

説明	三田市	<p>○資料I-①、I-②に基づき説明。</p> <p>○新病院は35診療科、425床の急性期医療を担い、地域完結率を高める計画。新興感染症への対応強化や、災害拠点病院に準ずる病院を目指す。</p> <p>○事業費、整備費が高騰しており521億円の試算。三田市3分の2(交付税込み)、済生会3分の1負担予定。R12年度開院を目指し、R14年には収支均衡取れる予定。</p> <p>○交通アクセスもバス会社と調整中。補完としてシャトルバスの運行を検討中。</p> <p>○三田市民病院跡地には、96床回復期医療機関を公募で誘致予定。</p> <p>○重点支援区域の再申請について、R5年2月の阪神北地域医療構想調整会議にて許可をもらっていたが、当該事業の取り巻く状況の変化等あり、厚労省より再度合意内容に変更がないことの確認を求められている。</p> <p>○三田市、神戸市、済生会の3者において、両病院の再編統合の方向性に変更がないことは再確認し、すでに協定も結んでいる。</p>
質疑応答	構成員	○新病院建設予定地には、以前何か建っていたところか。
	三田市	ほ場整備された土地である。古墳もあるが、整備候補地基礎調査をすでにしており、神戸市とも協議をしている。
質疑応答	構成員	<p>○医療圏域を跨いだところに基幹病院ができるが、新しい圏域を作る動きはあるのか。</p> <p>○地域包括ケア病床などは今まで三田市にはなかったが、今後新病院を含めてどう考えているのか。</p>
	三田市	<p>圏域については、再編統合を進める中で県政要望をしていく。今後神戸市や三田市、他関係機関と話し合いをする中でできる限り調整していきたいと考えているが、兵庫県の協力も必要になってくると思う。</p> <p>地域包括ケア病床は三田市にはなかったが、現在は回復期病床をさんだりハビリテーション病院が担っている。今後三田市のニュータウンが老齢化していく中で在宅医療や福祉との連携は新病院でも行っていく。</p>

(別紙) 阪神北地域医療構想調整会議 概要

その他 意見	構成員	○市民などに情報公開を行い、しっかりと進めていただきたい。三田市民病院が充実することを期待している。 ○新病院が遠くなることのバックアップの心配がある。また、断らない病院ということですのでごく期待をしているため、良い病院にしてほしい。 ○三田市を外れてしまうため、農産地あたりに住んでいる高齢者等への交通の便も考えていただきたい。また、退院後の体制や、両病院で働いている看護師も不安を抱えているとおもうためフォローもお願いしたい。
まとめ	三田市民病院の重点支援区域の再申請について、以前同様承認内容に変更がない旨を確認した。	

(2) 紹介受診重点医療機関について

説明	宝塚健康福祉事務所	○資料2-①に基づき説明。 ○外来機能報告の調査結果をもとに、毎年協議を行うこととなっている。 ○現在7医療機関の承認を得ているが、今回すべての病院において継続希望があった。兵庫中央病院については、判断基準は満たしていないが、参考水準を満たしている。 ○判断基準を満たしているが希望しない医療機関は2病院あった。 ○今回承認のあった医療機関は4月1日より県ホームページにて引き続き公表される。
まとめ	継続意向のあった7医療機関について、圏域として承認する。	

2 報告

(1) 地域医療連携推進法人における参加法人の変更について

(2) 地域医療構想調整会議阪神圏域代表者会(12/19)の報告